

青梅丘陵縦走 (2023.05.16)

服部昌樹

ハイキング同好会の5月例会は大岳山と決まっていたが、都合により青梅市街の北に東西に延びる青梅丘陵縦走に変更になった。青梅駅の北にある永山公園駐車場に8時、2台の車に分乗して、いつもの7人が集まった。

駐車場から15分の青梅駅まで歩き、8:37発の奥多摩行き電車に乗る。この電車を逃すと次は9:23分発、運転間隔が長い。8:52軍畑駅で降り、トイレを済まし9:00頃歩き始める。9:30榎峠に到着、ここから丘陵を東に向かって縦走する。意外にアップダウンのある山道だ。地図を見た感じではもっとおだやかなルートだと思っていた。5月にしては暑いぐらいの天気になったが、



榎峠

吹き渡る風が気持ちいい。
10:00 雷電山、10:50 名郷峠を経て、11:35 三方山に着く。ここで昼食。



40分ほど昼食の時間をとり、12:15出発。13:15 矢倉台に着く。ここまで来ると、山道も軽自動車なら通れるぐらいの道幅のある林道になる。とても歩きやすい。ここまでにあった簡易トイレや休憩所のメンテナンスの為にと思われる軽トラックとすれ違う。やっぱり車が通る道だ。歩きやすいはずだ。すいすいとあるいはだらだらと歩き14:20には永山公園駐車場に戻る。前半は予想外のタフな登山道、後半特に矢倉台からはらかな林道歩き。結構暑い日だったが、尾根道は木陰になり風もあり快適なハイキングになった。



ガクウツギ (額空木)

今回は直前まで天気予報が悪く、中止も已む無しかとあきらめていたが、なんと直前に、「雨の心配のない晴れ」に変わった。まさに、「A(メンバのイニシャル)木 効果」である。雨が降りそうなときは「A 木さん晴れにして！」と3回唱えると叶うらしい。ただしお布施が必要とのこと。額は気持ち次第、今回は差し出された手を優しく叩いただけ。次回は、6月13日(火)、大岳山。次回も晴れますように。





フタリシズカ (二人静)



ジャケツイバラ
(蛇結茨)

おうめきゅうりょう

(from <https://jac.or.jp/oyako/f17/a13TKY030s.html>)

多摩川沿いに広がる青梅市の北に、高さ300~500mの小高い山が続いています。青梅丘陵です。穏やかな山並みのなかにハイキングコースが走っています。JR青梅線の軍畑駅から東端の青梅駅まで12km。ちょっと長いコースですが、トレイルランやウォーキング、また親子連れの散策で多くの市民に親しまれています。途中に青梅市街に下りるコースがつくられていて、体力に応じて選択できるのが人気の秘密です。駅からバスなどに乗らず歩き始められるのが嬉しい。案内板は完備しています。

